

◎給与支払報告書の提出について

従業員を雇用する事業主（給与支払者）は、令和6年中に支払った給与等（給料・賃金・賞与など）について、すべての従業員分の給与支払報告書（総括表・個人別明細書）を作成し、令和7年1月1日現在の従業員の住所地の市区町村長に提出することとなっています。（地方税法第317条の6）

1. 給与支払報告書は1部作成し、提出をお願いします。
2. 給与支払報告書（個人別明細書）に添付する総括表は、必ず右のものをご使用ください。別の総括表を使用する際も必ず添付してください。
3. 特別徴収できない方がいる場合、「普通徴収切替理由書」欄に記入し、さらに特別徴収対象者と普通徴収対象者の個人別明細書を別添仕切紙で区切って提出してください。「普通徴収切替理由書」欄に記入がない場合、特別徴収となることがあります。
4. 給与支払報告書には、個人番号及び法人番号記入欄が設けられていますので、記入をお願いします。
5. 提出期限は令和7年1月31日（金）です。
※令和7年1月20日（月）までの提出にご協力ください。
6. 塩竈市への報告人員がない場合は、総括表の提出は必要ありません。

お問い合わせ及び提出先

宮城県塩竈市
市民生活部税務課市民税係
〒985-8501 宮城県塩竈市旭町1番1号
電話 022-355-5914（直通）

令和7年度 給与支払報告書（総括表）

塩 竈 市 提 出 用

宮城県塩竈市長 宛（042030）

令和 年 月 日提出

給与の支払期間 令和 年 月分から 月分まで

指 定 番 号

給与支払者の 個人番号又は法人番号																事業種目			
フリガナ																受給者 総人員		人	
給与支払者の 氏名 又は名称																報 告 人 員	特別徴収対象者		人
所得税の源泉徴収 をしている事務所 又は事業の名称																	普通徴収対象者 （退職者）		人
フリガナ																	普通徴収対象者 （退職者を除く）		人
同 上 の 所 在 地	〒																報告人員の合計		人
給与支払者が 法人である場合の 代表者の氏名																所轄税務署名	税務署		
連絡者の 氏名、所属課、係名 及び電話番号	氏名 (電話)															給与の支払方法 及びその期日			
関与税理士等の氏名 及び電話番号	氏名 (電話)															納入書の送付	必 要 ・ 不 要		

普通徴収切替理由書

普通徴収切替理由	人数
①2人以下の家事使用人のみ（所得税の源泉徴収を要しない）	人
②給与の支払いが不定期	人
③給与が少額で税額が引ききれない	人
④他の事業所で特別徴収（乙欄該当者）	人
⑤事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
⑥退職者又は退職予定者（5月末まで）	人
合 計	人

（注）普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に普通徴収となる理由を必ず記入してください。

（注）上記の①～⑥に該当しない方は特別徴収対象者となります。

※ 総括表及び普通徴収切替理由書の記入の仕方について左側用紙の裏面をご覧ください。

◎総括表の記入について

- ・塩竈市提出用総括表の記載内容に誤りがある場合は、朱書き訂正をお願いします。
- ・「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号又は法人番号を記入してください。なお、個人番号を記入する場合は、左側を1マス空けて記入してください。
- ・「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この給与支払報告書を作成した方の氏名、所属課、係名及び電話番号を必ず記入してください。
- ・「報告人員」欄については、徴収方法ごとに人数を記入してください。また、報告人員と提出枚数が一致しているかを必ずご確認ください。
- ・給与支払報告書の提出を会計事務所等へ委託される場合は、この塩竈市提出用総括表を会計事務所等へお渡しの上、添付して提出するよう依頼をお願いします。

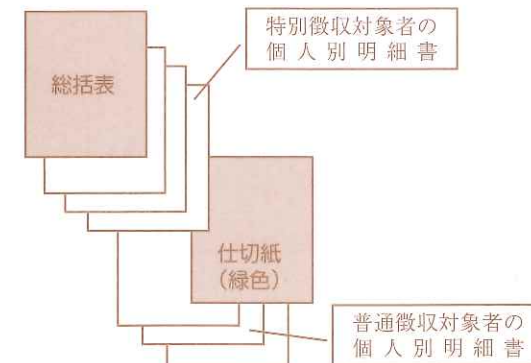
◎「普通徴収切替理由書」欄の記入について

- ・特別徴収できない方がいる場合は表面の「普通徴収切替理由書」欄の①～⑥のうち、該当する理由の「人数」欄に人数を記入し、個人別明細書の摘要欄に普通徴収となる理由を必ず記入してください。
- ・複数の該当理由がある従業員については、該当理由のいずれか一つに人数を記入してください。
- ・特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がある場合は、別添仕切紙を使用して普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と併せて提出してください。

◎eLTAX等の電子媒体による給与支払報告書の提出について

- ・普通徴収に該当する方がいる場合は、個人別明細書の摘要欄に普通徴収となる理由を必ず記入してください。
- 記入がない場合は、特別徴収となりますのでご注意ください。

《提出時のつづり方》



《個人別明細書記入例》

社会保険料等の金額		生命保険料の控除	
円	千	円	千
(摘要)			
該当となる理由を必ず記入してください。			
不定期雇用者			
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額

※退職年月日に記入がある場合又は乙欄に記入がある場合は、摘要欄の理由の記入を省略できます。